

令和5年度

コスモス認定こども園 事業報告書

はじめに

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを受け、明らかに子どもにとっての活動が行いやすくなったと言える。制限時に見直した行事内容や保育内容も、子どもにとってどうなのかという視点で捉えるよい機会となったことで、職員自身も園の役割や存在意義についても再認識できたと感じる。

『子どもたちに明るい未来を！』

子どもが楽しく自信を持ってこれからの人生を歩んでいけるように心と体の基盤作りを行っていくという本園の教育・保育理念を掲げている。例えば、ありがとうごめんなさいをただ口にするのが大切なのではなく、口にするまでの過程で相手の気持ちに寄り添い受けとめそう感じたうえで素直な心として表現することや、体力づくりで縄跳びが何回跳べるやマラソン大会で何位だったという結果だけを重要視しているのではなく、運動に取り組むということは失敗を恐れずチャレンジする粘り強さやその子なりの心の自信にもなり、まさに心と体のたくましさが連動していると言える。これらを子ども主体で実感できるために、集中してじっくりと落ち着いて遊ぶことができるコーナー保育の環境作りに、保育者としての専門性を発揮する職員の姿が見られた一年だった。

幼保連携型認定こども園の役割として、地域の子育て拠点としての支援ももちろんだが、在園児の保護者への支援の難しさを感じている部分も課題としてあった。園だよりや連絡帳やきつずノート（保護者向けの連絡アプリのことで、その日のねらいやそのねらいのもと、活動の様子をお知らせし、健やかな子どもの育ちを共有するものです）、送迎時の時間を利用し子どもの様子を伝えていたが、保育者が意図する視点と保護者が受けとめる視点にズレが生じ共通理解を図ることが困難なケースがあった。子どもも保護者も園も信頼関係があつてこそ、明るい未来へと向かうことができることを園全体で再認識し、在園児のみならず、地域に愛され共に豊かな時間を過ごせるよう努力していきたい。

I 保育所の運営

ア) 利用者状況 ※()内は、1号認定園児数を再掲

クラス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	6	6	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8
1歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19	19
2歳児	20	20 (2)	20 (2)	20 (4)	20 (4)	19 (7)	20 (8)	20 (10)	20 (10)	20 (14)	20 (14)	20 (14)
3歳児	20 (1)	20 (1)	21 (2)	21 (2)	21 (2)	21 (2)	21 (3)	21 (3)	21 (3)	21 (3)	21 (3)	21 (3)
4歳児	19 (1)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	18 (2)	18 (2)	18 (2)
5歳児	27 (2)	27 (3)	27 (3)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)	27 (4)
合計	112 (4)	112 (8)	114 (8)	115 (12)	115 (12)	114 (15)	115 (17)	115 (19)	115 (19)	113 (23)	113 (23)	113 (23)

イ) 職員体制

4月1日現在 (計32名)

施設長	1名	保育教諭	10名	栄養士	2名
副園長	1名	常勤保育教諭	4名	調理員	2名
主幹保育教諭	1名	非常勤保育教諭	5名	補助員	1名
指導保育教諭	1名	常勤看護師	2名	子育て支援員	2名

3月31日 (計33名)

施設長	1名	保育教諭	10名	栄養士	2名
副園長	1名	常勤保育教諭	4名	調理員	2名
主幹保育教諭	1名	非常勤保育教諭	5名	補助員	2名 R5.5採用
指導保育教諭	1名	常勤看護師	2名	子育て支援員	2名

II 保育の実施状況

令和5年度 活動報告書

ねらい：園行事を通して、地域や異年齢児との交流を図るとともに、多くの方々に認定こども園のことを知って頂く				
行 事	実施日	場 所	参加人数	活 動 内 容
運動会	R5.6.3	鹿児島ふれあい スポーツランド	園児 105 名 保護者 280 名	0,1,2 歳児は親子競技、3 歳児はお遊戯、4 歳児はバルーン、5 歳児は組体操などの競技を実施する。 @4 年ぶりに全園児での開催となった。子どもたちもたくさん声援をもらい嬉しそうであった
夏祭り				町内会の夏祭り規模縮小により、参加を見合わせる
老人ホーム 慰問	R5.9.15		園児 24 名 外部 40 名	5 歳児が 2 グループに分かれ、優美庵、優花に出向く。歌を披露したり、プレゼントを渡す @ふれあい遊びも取り入れ、入所の方々にも喜んでいただけた。
町内敬老会				中止
親子遠足	R5.10.21	錦江湾公園	園児 102 名 保護者 160 名	かけっこや親子ふれあい遊びを実施する。 @渋滞により、集合時間に遅れる保護者が多かった。場所・時間等の検討を行っていききたい
校区文化祭	R5.11.3	桜丘西小学校	園児 15 名 外部 100 名	3 歳児がお遊戯、5 歳児がフラダンスを舞台で披露。5 歳児の絵画を展示する @舞台発表では、3 歳児が場所に慣れず泣いてしまった。子どもたちへの言葉かけを工夫していききたい。
お遊戯会	R5.11.25	川商ホール	園児 110 名 保護者 350 名	0,1,2 歳児の遊戯、3 歳児のオペレッタ、4 歳児の劇、5、歳児のミュージカルを披露する。 @子ども達も練習通り、緊張しながらも楽しんで演技することができた
マラソン 大会	R6.2.17	桜丘西小学校	園児 61 名 保護者 120 名	マラソン、縄跳び競争のほか、親子競技を実施する @全員が、最後まで完走できた。職員間の連携がうまくいかず、縄跳びの順位確定に時間を要した。職員の役割分担、事前打ち合わせをしっかりと行っていききたい。
コスモス くらぶ	年 8 回	園 内	外部 8 世帯	地域の 1 歳～就学前の親子を対象に、園内開放や製作、触れ合い遊びを楽しむ @毎回の参加者が少なかった。公報の仕方や内容の検討をしていききたい

ア) 健康管理

- ・内科検診 年2回実施(5月18日 10月19日)
- ・歯科検診 年1回実施(6月8日)

- ・蟻虫、尿検査 年1回実施(4月6,7日)

イ) 食育(給食)

- ・季節の食材に触れる機会を作った
- ・プロジェクト(数、形)の導入
- ・年10回の食育指導を実施
- ・月1回の給食検討会実施
- ・嗜好調査(6月)

ウ) 安全対策

- ・月1回避難訓練を実施

実施日	内 容	消防立ち会 い	実施日	内 容	消防立ち会 い
4月18日	地震	無	10月26日	地震	無
5月18日	火事	有	11月13日	火事	有
6月19日	水害	無	12月21日	地震	無
7月26日	火災	無	1月25日	火事	無
8月24日	地震	無	2月8日	地震	無
9月22日	火事	無	3月8日	火事	無

- ・交通安全教室 9月29日
- ・不審者避難訓練 11月2日

Ⅲ 職 員

ア) 衛生感染対策

- ・検便 給食、乳児担当職員 毎月1回
その他の職員 年1回 ※保育でクッキングを実施する月を行う

イ) 会議

勉強会(11回) 小グループでの保育の見直しを実施 研修報告
代表者会(毎週金曜日) 各クラスの子どもについての実態収集に努める

V 家庭との関わり

- ・園だより、クラスだよりの発行
- ・きつずノートにて、日々の活動の様子を知らせる
- ・0～3歳児は連絡帳にて個別の対応を行う
- ・年1回の保育参観を実施(1～3月)
- ・希望者個人面談(7～9月)

・相談、苦情

月 日	相談者	内 容	対 応
R5.6.13	近隣住民 (口頭にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方で、周辺道路を徐行せず、走行する車が多い ・職員があいさつもせず、素通りしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にきつずノートにて注意を促す ・職員会にて、あいさつの徹底を職員に促す
R6.3.14	5歳児男児 保護者 (口頭にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・排尿間隔が短いため、卒園式途中でトイレ行かせてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園式の式順で、本児が抜けても可能な場所を検討し、その時間帯で保護者に連れて行っていただくことで了解を得る

IV 地域との関わり

令和5年度 コスモスくらぶ報告書

コスモス認定こども園

実施日	対象年齢	参加世帯	内 容
R5.6.16	0～3歳児	2世帯	触れ合い遊び、マット遊び
R5.7.21	0～3歳児	2世帯	夏祭りごっこ
R5.8.25	0～3歳児	1世帯	水遊び、氷遊び
R5.9.15	0～3歳児	3世帯	感触遊び
R5.10.6	0～3歳児	6世帯	親子でミニミニ運動会
R5.12.15	0～3歳児	4世帯	クリスマス手作り楽器演奏会
R6.1.19	0～3歳児	1世帯	お正月遊び
R6.2.16	0～3歳児	3世帯	お楽しみ会

